

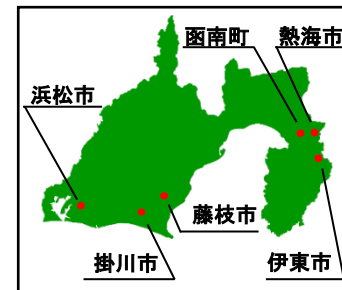
農林漁業体験機会の推進

令和3年度食料産業・6次産業化交付金 地域での食育の推進事業(食育事例)

こころとカラダの健康づくり～農業体験会を開催！

事業実施主体：一般社団法人MOAインターナショナル(静岡県・熱海市)

- 当法人では「人々の健康で豊かな生活づくり」を目標に食育活動を行っている。また、MOA資格制度を設け人材育成を行い、全国に食育資格者5,985名(静岡県343名)が在籍しており、地方行政へ食育ボランティア団体として登録(全国547団体 静岡県17団体)し、地域の生産者や有識者、関連団体と連携し活動を進めている。
- 自然農法(有機JAS認証制度に準じた農法)の実施農家圃場にて農業体験会を開催し、「ふじのくに食育推進計画」が示す、「食を知る」・「食をつくる」・「食を楽しむ」ことを通して、生涯にわたり望ましい食生活を実践する力を身につけ、健全な身体を培い、豊かな人間性を育む機会を創出した。



【取組の内容】

- 教育ファーム検討委員会 4回(静岡県東部地域2回 西部地域2回)

【検討事項】

- ・農業体験会のあり方
- ・新型コロナウイルス感染症対策
- ・学びの資料、アンケート
- ・実施報告と効果検証



- 農業体験会の開催 6会場

「農作業や収穫して食べる楽しさを体験する」「生産者の話を聞き、環境保全型農業への理解を深める」をテーマに、農業体験会を開催



◇食農セミナー(伊東)



◇ニンジン間引き(函南)



◇ダイコン種まき(熱海)



◇サトイモ収穫(藤枝)



◇サツマイモ収穫(浜松)



◇サツマイモ収穫(掛川)

【取組の成果】

農業体験会を通して、作る人の大変さを知り、食べ物への感謝とともに地産地消や環境に配慮した持続可能な農業への理解が深まった。

【成果】

- 農林漁業体験を経験した国民を増やす
目標60名 → 結果169名 (281.6%増)
- 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ国民を増やす
目標74.8% → 結果81.1% (108.4%増)

【参加者の感想】

- ・ 生産者が大変な中、安心安全な野菜を作られていることが、よく分かり、野菜も他のものとは違う本来の味がした。これが自然の美味しさだと思った。
- ・ 子どもと体験することができ、実際に食べて、美味しさを実感できました。美味しそうに食べている姿を見て、幸せな気持ちになった。
- ・ 食べ物や環境問題を考えるきっかけとなった。

【波及効果】

参加者の小学生が、生産者にインタビューし、有機農業・自然農法を学び、自由研究として農業新聞を作成し学校に提出した。
次世代へも持続可能な農業の理解が広まった。

